

令和 9（2027）年度 学生募集要項 《学校推薦型選抜》

国際学部

国際文化学科

国際観光産業学科

人間健康学部

スポーツ健康学科

看護学科

健康情報学科



公立大学法人

名桜大学
MEIO UNIVERSITY

【 目 次 】

学校推薦型選抜 学生募集要項（共通）

1. 募集人員	2
2. 日程等	3
3. 入学検定料	5
4. 出願時の注意	5
5. 学校推薦型選抜の志願者が国公立大学・学部的一般選抜等を 志願する場合の取扱い	6
6. 学校推薦型選抜の地域枠について	6
7. 追試験について	7
別表「追試験受験申請の受付及び許可手続」	8
8. 入学手続きに関する事	9

国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	1 1
2. 出願資格	1 1
3. 出願書類	1 3
4. 受験票について	1 5
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	1 6
6. 選抜方法	1 6
7. 入学前学習への取り組み及び提出	1 6

人間健康学部 スポーツ健康学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	1 8
2. 出願資格	1 8
3. 出願書類	2 0
4. 受験票について	2 2
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	2 3
6. 選抜方法	2 3
7. 入学前学習への取り組み及び提出	2 3

人間健康学部 看護学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	2 5
2. 出願資格	2 5
3. 出願書類	2 7

4. 受験票について	29
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	30
6. 選抜方法	31
7. 入学前学習への取り組み及び提出	31

人間健康学部 健康情報学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	33
2. 出願資格	33
3. 出願書類	35
4. 受験票について	36
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	37
6. 選抜方法	37
7. 入学前学習への取り組み及び提出	37

出願書類チェックリスト（学校推薦型選抜）

問い合わせ先

名桜大学 教務部 入試・広報課
〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1
TEL 0980-51-1056

共 通

学生募集要項

学校推薦型選抜（共通）

1. 募集人員

国際学部			
国際文化学科		国際観光産業学科	
推薦種別	募集人員	推薦種別	募集人員
一般推薦 〔専門高校及び 総合学科推薦〕	20人 〔専門高校及び総合学科 推薦の5人程度を含む〕	一般推薦	20人
		専門高校及び 総合学科推薦	5人
地域枠推薦 A	20人 地域枠推薦 B の 10人程度を含む	地域枠推薦 A	25人 地域枠推薦 B の 10人程度を含む
地域枠推薦 B	(10人程度)	地域枠推薦 B	(10人程度)
合 計	40人	合 計	50人

人間健康学部			
スポーツ健康学科		看護学科	
推薦種別	募集人員	推薦種別	募集人員
一般推薦	20人	地域枠推薦 A	15人
地域枠推薦 A	20人 地域枠推薦 B の 10人程度を含む	地域枠推薦 B	20人 地域枠推薦 C の 7人以内を含む
地域枠推薦 B	(10人程度)	地域枠推薦 C	(7人以内)
合 計	40人	合 計	35人
健康情報学科			
推薦種別	募集人員		
一般推薦	5人		
専門高校及び 総合学科推薦	10人		
地域枠推薦 A	20人 地域枠推薦 C の 7人以内を含む		
地域枠推薦 C	(7人以内)		
合 計	35人		

2. 日程等

○国際学部：国際文化学科・国際観光産業学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和8年11月4日(水) 9:00 ~ 11月11日(水) 17:00
出願書類提出期限	令和8年11月11日(水) 17:00【必着】 ※上記提出期限を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和8年12月6日(日)
追 試 験 日	令和8年12月12日(土) ※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学
合 格 発 表	令和8年12月23日(水) 10:00
入 学 手 続 期 間	令和8年12月23日(水) ~ 令和9年1月8日(金)

○人間健康学部：スポーツ健康学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和8年11月4日(水) 9:00 ~ 11月11日(水) 17:00
出願書類提出期限	令和8年11月11日(水) 17:00【必着】 ※上記提出期限を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和8年12月5日(土)
追 試 験 日	令和8年12月12日(土) ※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学 ■福岡試験場：リファレンス駅東ビル ※学外試験場(福岡試験場)については、施設のウェブサイトをご確認ください。 
合 格 発 表	令和8年12月23日(水) 10:00
入 学 手 続 期 間	令和8年12月23日(水) ~ 令和9年1月8日(金)

○人間健康学部：看護学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和8年11月4日(水) 9:00 ~ 11月11日(水) 17:00
出願書類提出期限	令和8年11月11日(水) 17:00【必着】 ※上記提出期限を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和8年12月5日(土)
追 試 験 日	令和8年12月12日(土) ※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学
合 格 発 表	令和8年12月23日(水) 10:00
入 学 手 続 期 間	令和8年12月23日(水) ~ 令和9年1月8日(金)

○人間健康学部：健康情報学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和8年11月4日(水) 9:00 ~ 11月11日(水) 17:00
出願書類提出期限	令和8年11月11日(水) 17:00【必着】 ※上記提出期限を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和8年12月5日(土)
追 試 験 日	令和8年12月12日(土) ※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学 ■福岡試験場：リファレンス駅東ビル ※ 学外試験場(福岡試験場)については、施設のウェブサイトをご確認ください。 
合 格 発 表	令和8年12月23日(水) 10:00
入 学 手 続 期 間	令和8年12月23日(水) ~ 令和9年1月8日(金)

○留意事項

- ①本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は本選抜試験に出願できません。
- ②学校推薦型選抜は「**専願**」であり、本学の複数学科への**学校推薦型選抜の併願**及び他大学との**併願は認めません**。
- ③出願後、選抜区分、試験会場の変更はできません。
- ④試験日及び集合時間は受験票にて通知します。
- ⑤合否結果は、合格発表日の 10:00 に名桜大学ウェブサイトで通知します。
なお、合格者に対しては入学手続きシステムにて「入学手続き」を行っていただきます。

3. 入学検定料

- (1) 入学検定料：17,000 円
入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願システムサービス利用料(920 円)は**志願者負担**となります。
- (2) 払込方法
コンビニエンスストア、銀行 ATM・ゆうちょ銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、インターネットバンキング、クレジットカード(VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club) のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。
※銀行窓口での支払いはできません。
※コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。
※コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。
- (3) 入学検定料の返還について
納入した入学検定料は、次の場合を除き、**理由の如何にかかわらず返還できません**。
ア：出願書類を提出しないまま出願書類受付期間及び出願書類提出期限が終了した場合
イ：書類不備等により出願書類が受理されなかった場合
ウ：誤って入学検定料を二重に支払った場合
※入学検定料返還に係る手続(返還請求)については、本学入試・広報課(TEL: 0980-51-1056)にお問合せください。
※入学検定料返還については、払い込まれた入学検定料のうち、振込手数料等を差し引いて、返還請求に基づき返還します。

4. 出願時の注意

- (1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。なお、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票(出願確認票)の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン(消せるボールペン不可)で正しく記入してください。
- (2) 出願書類への記入は、黒のボールペン(消せるボールペン不可)を用い、志願者本人が自筆してください。
- (3) 提出に不備等がある場合は、受理しないので注意してください。
- (4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課(TEL: 0980-51-1056)に連絡してください。
- (5) 本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。
- (6) 学校推薦型選抜は「**専願**」であり、本学の複数学科への**学校推薦型選抜の併願**及び他大学との**併願は認めません**。
- (7) 調査書は、**厳封のまま提出**してください。
- (8) 入学志願票や出願に必要な書類等は、出願受付期間の最終日(出願書類提出期限)までに**簡易書留・速達必着**で郵送又は本学入試・広報課窓口へ提出してください(窓口では受験票の発行をしません)。出願書類提出期限を過ぎた出願書類は受理しません。

- (9) 出願後は、学部・学科、試験会場、試験種別の変更は認めませんので、各選抜区分の募集要項で発表されている内容と入学志願票（出願確認票）等に記載した事項に間違いがないか再度確認してください。なお、受験票は入学志願票（出願確認票）等に記載された事項に基づき発行します。
- (10) 提出した出願書類は、理由の如何にかかわらず返却できません。
- (11) 出願書類提出期限以降、出願書類に不足や不備があった場合の追加提出や訂正、差替え等は一切受け付けません。また、この場合にあっては本学から志願者への連絡は一切行いません。
志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願書類提出期限までに提出ができなかった場合は、速やかに名桜大学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）まで申し出てください。
- (12) 試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムから受験票をダウンロードしてください。受験票は A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）してください。
※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも可
※インターネット出願システムで登録したメールアドレスは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定を確認してください。
- (13) 受験上の配慮を必要とする場合、試験日の 1 ヶ月前までに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）へ連絡してください。

5. 学校推薦型選抜の志願者が国公立大学・学部の一般選抜等を志願する場合の取扱い

学校推薦型選抜に出願した者が不合格となった場合、本学又は他の国公立大学・学部が実施する一般選抜の「前期日程」から 1 つ、「後期日程」から 1 つ、「公立大学中期日程」から 1 つの合計 3 つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

出願に際しては、志願する大学・学部・学科等の募集要項等で出願方法等を確認してください。

6. 学校推薦型選抜の地域枠について

名桜大学は、沖縄県北部地域の教育文化の向上と教育の機会均等を願う地域住民の強い要請と「地域産業の振興を図り、地域社会や国際社会に人材を輩出する」という理念のもと、沖縄県及び沖縄県北部 12 市町村の出資により、平成 6 年に創設されました。平成 22 年には、開学の理念を引継ぎ、沖縄県北部 12 市町村で組織する北部広域市町村圏事務組合を設立母体とする公立大学に移行され、高等教育機会の提供、国際社会で活躍できる人材の養成を通して地域に貢献するという使命がより明確になりました。

「学校推薦型選抜（地域枠推薦）」は、開学の理念に則り沖縄県及び沖縄県北部 12 市町村等、並びに地理的・歴史的背景を共有し、島嶼地域としての諸課題を抱える鹿児島県奄美大島教育事務所管内の生徒を受入れ、全国各地、海外から来た学生と共に切磋琢磨し、将来、地域創生に資する人材として社会で活躍することを期待し実施します。

《地域枠推薦について》

地域枠推薦の出願条件は次のとおりとなります。

地域枠推薦 A

沖縄県及び奄美群島^{※1}に所在する高等学校を令和 8(2026)年 3 月に卒業した者又は令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者

地域枠推薦 B

- 沖縄県北部 12 市町村^{※2}に所在する高等学校を令和 8(2026)年 3 月に卒業した者又は令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者
- 令和 8(2026)年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村^{※2}に住所を有し居住している者で、高等学校を令和 8(2026)年 3 月に卒業した者又は令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者

- 高等学校を令和 8(2026)年 3 月に卒業した者又は令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者の保護者、配偶者又は一親等の親族が令和 8(2026)年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村^{※2}に住所を有し居住している者

地域枠推薦 C

本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者

注) 地域枠推薦 A 及び地域枠推薦 B の区分中、「高等学校を令和 8(2026)年 3 月に卒業した者又は令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者」について、看護学科においてはそれを「令和 9(2027)年 3 月に卒業見込の者又は令和 8(2026)年 4 月 1 日から令和 8(2026)年 10 月 31 日までに卒業した者」と読み替えて適用します。

- ※1. 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
- ※2. 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

7. 追試験について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

① 追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験日に受験できない者

② 追試験の試験時間等の詳細は追って連絡します。

③ 試験内容や可否判定は本試験に準じます。

④ 追試験の受験申請方法等の詳細については、次頁の別表のとおりです。

⑤ 追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ～ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ～ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に追試験受験申請する旨を電話で連絡してください。 A：申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。 B：申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。	
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査します。 ※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）の提出を求めます（下記のとおり）。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	○小論文、面接（国際学部、スポーツ健康学科、健康情報学科の一般推薦・専門高校及び総合学科推薦・地域枠推薦A） ○面接（健康情報学科地域枠推薦C） ○総合問題、面接（看護学科地域枠推薦A・地域枠推薦B） ○面接（看護学科地域枠推薦C）	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を当該試験日翌平日の12:00までに、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください） ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等※を提出（持参／郵送）することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

（注1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注3）申請事由を証明できる書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

8. 入学手続に関すること

合格者には大学ウェブサイトにて「入学手続システム」等の案内をします。
入学手続は、入学手続システムの案内に沿って手続を行ってください。

【準備が必要となる書類等】

提出書類	備 考
卒業証明書	令和9年3月卒業見込の者は、令和9年3月26日（金）までに入学手続システムにて卒業証明書の画像をアップロードしてください。 内容の確認が難しい場合は、原本の郵送を求める場合があります。
大学入学共通テストへの出願の確認について ※学校推薦型選抜の合格者については、対象者（ <u>令和9年度大学入学共通テストを出願した者</u> ）のみとなります。	国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の「合格者」及び「入学手続を完了した者」、「入学辞退者」のそれぞれの該当者を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。合格者のうち、大学入学共通テストへ出願した者は、大学入学共通テスト受験番号を入学手続システムの登録画面から報告してください。
入学金確定に係る書類	<u>地域内に該当する場合は</u> 、住民票を PDF 又は、画像を入学手続システムでアップロードしてください。該当者のみ提出が必要となります。

《留意事項》

- ①合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。入学手続完了後は、他に出願済の大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

学校推薦型選抜 入学手続期間	令和8年12月23日（水）～ 令和9年1月8日（金）
-------------------	----------------------------

- ②特別の事情により入学を辞退する場合は、当該者の推薦を行った出身高等学校の長を経由して、令和9年2月17日（水）までに、入学手続システムにて手続を行い、「入学辞退届」を提出し、その許可を得た場合に限り入学辞退を認めます。

推薦入学の辞退を許可された者については、本学又は他の国公立大学・学部が実施する一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、「公立大学中期日程」から1つの合計3つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

- ③上記①の入学手続期間中に入学手続を完了しないときは、当該学校推薦型選抜合格者としての権利を消失します。

さらに、上記②による辞退（推薦入学の辞退を許可された場合）を除き、出願済の大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

- ④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格者及び入学手続を完了した者、推薦入学の辞退を許可された者のそれぞれの該当者を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。

- ⑤一つの国公立大学に入学手続を完了したときは、それ以降にこれを取り消して、他の国公立大学に入学手続をとることはできません。

※公立大学協会ウェブサイト（<https://www.kodaikyo.org>）参照

国際学部

国際文化学科・国際観光産業学科

学生募集要項

国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員		特 徴
	国際文化 学科	国際観光 産業学科	
一般推薦	20人 〔専門高 校及び 総合学 科推薦 の5人 程度を 含む〕	20人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
専門高校及び 総合学科推薦		5人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」に加え、主体的な学習経験や専門性が強みとなっている入学者を選抜するための試験です。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 A	20人 〔地域枠 推薦 B の10人 程度を 含む〕	25人 〔地域枠 推薦 B の10人 程度を 含む〕	沖縄県及び奄美群島に所在する高等学校出身者で「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 B			沖縄県北部12市町村出身で「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の(1)(2)のすべてに該当する者が出願できます。

(1) 高等学校等※を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者

(2) 国際学部の志願する学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、志願する学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

※上記(1)(2)のすべてに該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれ

かの書類の提出を求める場合があります。

①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において N2 以上に合格したことを証明する書類

②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」の『日本語』の得点が 250 点以上（記述含む）であることを証明する書類

【推薦基準等：国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科】

「学習成績概評」が B 段階以上であること

推薦種別	推 薦 基 準
一般推薦	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者
専門高校及び総合学科推薦	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者 【注意】普通科内の職業系コース及び総合コースは該当しません。
地域枠推薦 A	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次に該当する者 沖縄県及び奄美群島※ ¹ に所在する高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者 ※ ¹ 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
地域枠推薦 B	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄県北部 12 市町村※ ² に所在する高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者 ②令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※ ² に住所を有し居住している者で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者 ③高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者の保護者※ ³ 、配偶者又は一親等の親族が令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※ ² に住所を有し居住している者 ※ ² 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※ ³ 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者※ ³ 、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者※ ³ 、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【必着】）

「一般推薦」「専門高校及び総合学科推薦」「地域枠推薦」とともに、次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	—
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください） ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送で提出してください。この書類は調査書・エントリーシートに含めて評価を行い、面接資料としても活用します。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥推薦基準を確認するための証明書	—	地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ 提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—	—
⑦宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送（必着）	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 9 年度大学入学選抜実施要項について」（8 文科高第 318 号、令和 8 年 5 月 27 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（３年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料の写し（以下、「実績資料」という）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる活動は、高等学校在籍期間の実績については、学校内の活動に限らず学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。
 ア：実績報告書の各項目（「(1)学校内外での諸活動に関する実績」から「(4)留学・海外経験に関する実績」の４項目）について、一つの実績につき A4 サイズで 5 枚以内にまとめ（両面コピー可）、右上に資料番号を明示（各項目に応じ「(1)－①」等と記入）して提出してください。

（実績資料の例：認定証、参加証明書、派遣証明書、参加者名簿、賞状、新聞記事等）

実績資料に複数の情報が混在する場合は、**志願者本人の該当箇所（学校名・氏名等）を赤色・太字で囲んでください**。本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしても構いません。

実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記載内容を評価の対象とします。

イ：実績報告書の「(1)学校内外での諸活動に関する実績」における「部活動」「課外活動」には、同好会や学校外の団体も含まれます。

⑥推薦基準を確認するための書類（地域枠推薦 B 志願者のみ）

推薦基準（出願資格）を確認するための書類として、下記のとおり証明書の提出をお願いします。

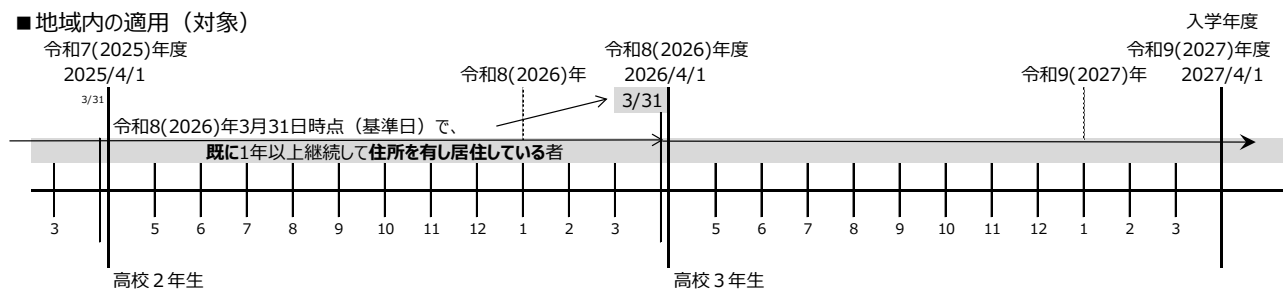
推薦基準	出願資格を確認するための証明書
① 沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に所在する高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者	提出の必要はありません。
② 令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2} で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者	住民票抄本
③ 高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者の保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族が令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2}	次のア・イいずれかを提出 ア：住民票謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 イ：住民票抄本と戸籍謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合 ※その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）は必要ありません。

※1：沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

※2：図のとおり令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上の継続在住期間があることを指しています。

※3：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

■地域内の適用（対象）



4. 受験票について

試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムから受験票をダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）** してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始時間
令和8年 12月6日（日）	書類審査：100点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際学部の志願する学科の理解度などを評価します。	
	小論文（90分）：100点 現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	9:00
	面接（15分）：100点 個人面接を行います。「エントリーシート」、「推薦書」、「実績報告書」の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学部の志願する学科の理解度を評価します。	小論文終了後 ※終了時間は受験者数により異なります。
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。		

6. 選抜方法

書類審査、小論文、面接の結果を得点化し総合得点を算出、その得点の上位順に合格者を決定します。なお、**小論文の得点が一定の基準を満たしていない場合は、総合得点にかかわらず不合格**となります。

7. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください。※課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知(同封)します。

人間健康学部
スポーツ健康学科
学生募集要項

人間健康学部 スポーツ健康学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員	特 徴
一般推薦	20人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」、「健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること」、「スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること」を特に重視します。 「調査書」等の書類審査、「小論文」や「面接」等の試験科目により入学者を選抜します。
地域枠推薦 A	20人 〔地域枠推薦 B の 10 人程度を含む〕	沖縄県及び奄美群島に所在する高等学校出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」、「健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること」、「スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること」を特に重視します。 「調査書」等の書類審査、「小論文」や「面接」等の試験科目により入学者を選抜します。
地域枠推薦 B		沖縄県北部 12 市町村出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」、「健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること」、「スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること」を特に重視します。 「調査書」等の書類審査、「小論文」や「面接」等の試験科目により入学者を選抜します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の（１）（２）のすべてに該当する者が出願できます。

（１）高等学校等※を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者

（２）スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、スポーツ健康学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

※上記（１）（２）のすべてに該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において N2 以上に合格したことを証明する書類
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」の『日本語』の得点が 250 点以上（記述含む）であることを証明する書類

【推薦基準等：人間健康学部スポーツ健康学科】

推薦種別	学習成績 の状況	推 薦 基 準
一般推薦	4.0 以上	高等学校において、人物が優秀であると認められた者で、特別活動や人間力に優れた者及び将来の進路として健康支援（健康・養護等）の分野を考えている者で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者
地域枠推薦 A	3.8 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①沖縄県及び奄美群島^{※1}に所在する高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者 ②スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準に該当する者 ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
地域枠推薦 B	3.8 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当し、かつ④に該当する者 ①沖縄県北部 12 市町村^{※2}に所在する高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者 ②令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村^{※2}に住所を有し居住している者で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者 ③高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者の保護者^{※3}、配偶者又は一親等の親族が令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村に住所を有し居住している者 ④スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準に該当する者 ※2 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※3 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とはします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者^{※3}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者^{※3}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【必着】）

「一般推薦」「地域枠推薦」とともに、次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください） ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送で提出してください。この書類は調査書・エントリーシートに含めて評価を行い、面接資料としても活用します。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥推薦基準を確認 するための証明書	—	地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ 提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—	—
⑦宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送（必着）	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、令和 9 年度大学入学者選抜実施要項について（8 文科高第 318 号、令和 8 年 5 月 27 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（３年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の５項目）で記入した活動実績には、一つの実績につき、A4 サイズで５枚以内にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示してください（ホチキス、クリップ不要）。

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、当該箇所を必ず赤色・太字で囲んでください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を赤色・太字で囲んでください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

⑥ 推薦基準を確認するための書類（地域枠推薦 B 志願者のみ）

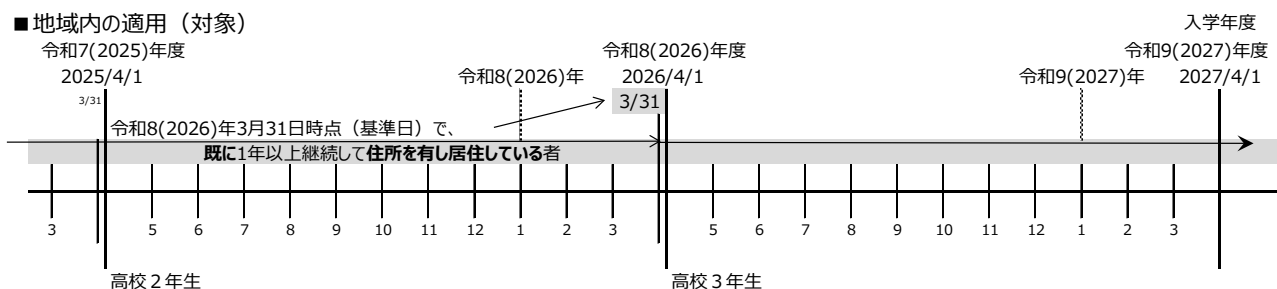
推薦基準（出願資格）を確認するための書類として、下記のとおり証明書の提出をお願いします。

推薦基準	出願資格を確認するための証明書
① 沖縄県北部 12 市町村※ ¹ に所在する高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者	提出の必要はありません。
② 令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※ ¹ に住所を有し居住している者※ ² で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者	住民票抄本
③ 高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者の保護者※ ³ 、配偶者又は一親等の親族が令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※ ¹ に住所を有し居住している者※ ²	次のア・イいずれかを提出 ア：住民票謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 イ：住民票抄本と戸籍謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合 ※その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）は必要ありません。

※¹：沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

※²：図のとおり令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上の継続在住期間があることを指しています。

■ 地域内の適用（対象）



※³：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

4. 受験票について

試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムから受験票をダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズ** で印刷し、**試験当日に必ず持参（携帯）** してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始時間
令和8年 12月5日（土）	書類審査：100点 「エントリーシート」「調査書」や「実績報告書」等は高等学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	
	小論文（90分）：100点 スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。	9:00
	面接（15分）：100点 個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	小論文終了後 ※終了時間は受験者数により異なります。
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。		

6. 選抜方法

書類審査、小論文、面接の結果を得点化し総合得点を算出、その得点の上位順に合格者を決定していきます。ただし、得点が同点の場合は、以下の方法によって順位をつけるものとします。

1. 総合得点が同点で同順位の場合には、書類審査の得点の高い方を上位とします。
2. 総合得点、書類審査の得点も同点で同順位になった場合には、面接の得点の高い方を上位とします。

上記1、2にかかわらず、**面接及び書類審査の得点が一定の基準に満たない場合には不合格となります。**

7. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください。※課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知(同封)します。

人間健康学部 看護学科 学生募集要項

人間健康学部 看護学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員	特 徴	
地域枠推薦 A	15人	学校推薦型選抜では、志願者が「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」及び「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で 創造的に表現できること」を特に重視します。調査書などの「書類審査」に加えて、「総合問題」試験と「面接」試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。	
地域枠推薦 B	20人 (地域枠 推薦 C の7人以内を含む)	沖縄県北部12市町村出身で「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」及び「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を特に重視します。	調査書などの「書類審査」に加えて、「総合問題」試験と「面接」試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 C			調査書などの「書類審査」と、「面接」試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。 面接では、将来的に北部地域の保健医療福祉に貢献する意欲などを重視します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の(1)(2)のいずれかに該当し、かつ、(3)の基準を満たしている者が出願できます。

- (1) 高等学校等※を令和9年3月に卒業見込の者
- (2) 高等学校等※を令和8年4月1日から令和8年10月31日までの間に卒業した者
- (3) 看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

【推薦基準等：人間健康学部看護学科】

推薦種別	学習成績 の状況	推 薦 基 準
地域枠推薦 A	4.2 以上	高等学校において、人物が優秀であると認められた者で、沖縄県及び奄美群島※¹ に所在する高等学校出身者で、次の①②のいずれかに該当し、かつ、③の基準を満たしている者 ①高等学校を令和 9 年 3 月卒業見込の者 ②高等学校を令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 10 月 31 日までの間に卒業した者 ③人物が優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦し、かつ、学科の定めた推薦基準を満たしている者 ※¹ 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
地域枠推薦 B	4.0 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄県北部 12 市町村※² に所在する高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込の者又は令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 10 月 31 日までに卒業した者 ②令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※² に住所を有し居住している者で、高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込の者又は令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 10 月 31 日までに卒業した者 ③高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込の者又は令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 10 月 31 日までに卒業した者の保護者※³、配偶者又は一親等の親族が令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※² に住所を有し居住している者 ※² 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 ※³ 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者※³、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者※³、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。 * 不明な点がある場合は、入試・広報課までお問い合わせください。
地域枠推薦 C	「国語」「数学」「外国語」「理科」「『地理歴史』・『公民』」の学習成績の状況が平均で 4.5 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次のすべてに該当する者 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込みの者 ②高等学校において、「化学基礎」と「生物基礎」のいずれかを履修していること ③看護学に深い関心を持ち、大学進学後の学修計画を十分に検討した者 ④本学卒業後、沖縄県北部地域内の看護に携わっていく強い情熱と意欲を有する者 ⑤合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者 <u>指定する高等学校及び人数</u> 沖縄県北部 12 市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は 1 高等学校につき 1 名とします。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【必着】）

次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください） ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送で提出してください。この書類は調査書・エントリーシートに含めて評価を行い、面接資料としても活用します。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥推薦基準を確認 するための証明書	—	地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ 提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—	—
⑦宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送（必着）	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

1. 本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 9 年度大学入学者選抜実施要項について」（8 文科高第 318 号、令和 8 年 5 月 27 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。
2. **地域枠推薦 C**で推薦する受験生の調査書について、3 年生 1 学期終了時点までの内容で作成してください。また、**推薦基準**となる科目の「学習成績の状況」の平均を調査書の備考欄に必ず記入してください。本学が指定する教科・科目の平均値を次のとおり算出してください。

(計算式) ※小数点以下第 2 位を四捨五入

$$\frac{\text{「国語」} + \text{「数学」} + \text{「外国語」} + \text{「理科」} + \text{『地理歴史』} + \text{『公民』}}{\text{すべての評定の合計}} = 4.5 \text{ 以上}^{\ast}$$

$$\frac{\text{「国語」} + \text{「数学」} + \text{「外国語」} + \text{「理科」} + \text{『地理歴史』} + \text{『公民』}}{\text{すべての評定数}}$$

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（３年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の 5 項目）で記入した活動実績には、**一つの実績につき、A4 サイズで 5 枚以内**にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、**右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示**してください（ホチキス、クリップ不要）。

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等**以外**の情報、また志願者本人**以外**の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

⑥ 推薦基準を確認するための書類（地域枠推薦 B 志願者のみ）

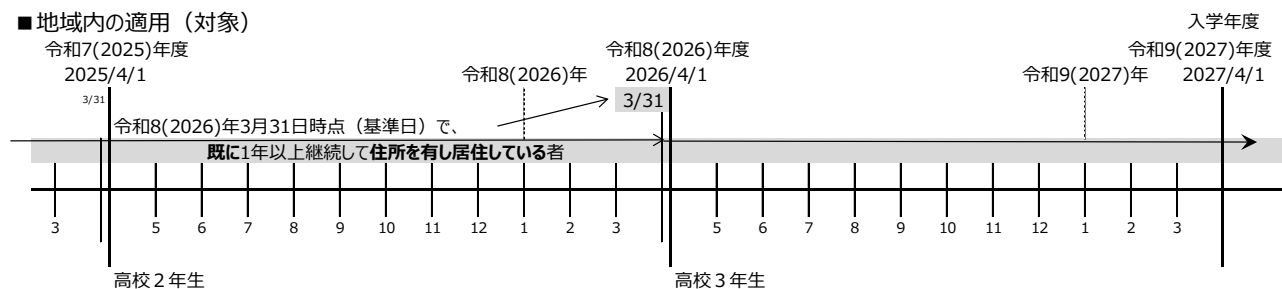
推薦基準（出願資格）を確認するための書類として、下記のとおり証明書の提出をお願いします。

推薦基準	出願資格を確認するための証明書
① 沖縄県北部 12 市町村※ ¹ に所在する高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込の者又は令和 8 年 4 月から令和 8 年 10 月 31 日までに卒業した者	提出の必要はありません。
② 令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※ ¹ に住所を有し居住している者※ ² で、高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込の者又は令和 8 年 4 月から令和 8 年 10 月 31 日までに卒業した者	住民票抄本
③ 高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込の者又は令和 8 年 4 月から令和 8 年 10 月 31 日までに卒業した者の保護者※ ³ 、配偶者又は一親等の親族が令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※ ¹ に住所を有し居住している者※ ²	次のア・イいずれかを提出 ア：住民票謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 イ：住民票抄本と戸籍謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合 ※その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）は必要ありません。

※1：沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

※2：図のとおり令和 8 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上の継続在住期間があることを指しています。

■ 地域内の適用（対象）



※3：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

4. 受験票について

試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムから受験票をダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズ** で印刷し、**試験当日に必ず持参（携帯）** してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／評価方針・出題方針	試験開始時間
令和8年 12月5日(土)	【全種別】 書類審査：50点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	
	【地域枠推薦 A/地域枠推薦 B】 総合問題（120分）：200点 「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語及び英語を素材とする課題文読解型及び図表分析型の混合問題、数学や理科（生物・化学）の基礎的な知識を問う内容を含む問題など、総合的に出題します。	9:00
	【地域枠推薦 A/地域枠推薦 B】 面接（10分）：100点 個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及び看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※個人面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	総合問題終了後 ※終了時間は受験者数により異なります。
	【地域枠推薦 C】 面接（10分）：150点 個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及び看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※個人面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、将来的に、北部地域の保健医療福祉に貢献する意欲などを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	11:00以降
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。		

6. 選抜方法

■地域枠推薦 A 及び地域枠推薦 B

1. 書類審査、総合問題及び面接試験を合わせた総合得点の上位順より、合否判定を行います。
 2. 総合得点と同点で同順位の場合には、総合問題の得点の高い方を上位とします。
 3. 総合得点・総合問題の得点も同点で同順位になった場合には、面接試験の得点の高い方を上位とします。
- 上記 1、2、3にかかわらず、面接試験の得点が基準に満たない場合は、不合格となります。

■地域枠推薦 C

書類審査又は面接試験の得点が基準に満たない場合は、不合格となります。

7. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください。※課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知(同封)します。

人間健康学部 健康情報学科 学生募集要項

人間健康学部 健康情報学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員	特 徴
一般推薦	5 人	「高等学校教育における学習の成果」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、自らの考えを論理的に表現できることを特に重視します。」「調査書」等の書類審査、「小論文」、「面接」により多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
専門高校及び総合学科推薦	10 人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」に加え、主体的な学習経験や専門性が強みとなっている入学者を選抜するための試験です。」「調査書」等の書類審査、「小論文」、「面接」により多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 A	20 人 (地域枠推薦 C の 7 人以内を含む)	沖縄県および奄美群島に所在する高等学校出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。」「調査書」等の書類審査、「小論文」、「面接」により多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 C		沖縄県北部 12 市町村に所在する公立高等学校出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。」「調査書」等の書類審査、「面接」により多面的・総合的に評価し、可否を判定します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願や他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の (1) (2) のすべてに該当する者が出願できます。

- (1) 高等学校等※を令和 8 年 3 月に卒業した者(地域枠推薦 C は除く)又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者
- (2) 健康情報学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、健康情報学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

※上記 (1) (2) のすべてに該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験 (JLPT)」において N2 以上に合格したことを証明する書類
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験 (EJU)」の『日本語』の得点が 250 点以上 (記述含む) であることを証明する書類

健康情報学科_学校推薦型選抜

【推薦基準等：人間健康学部健康情報学科】

推薦種別	学習成績概評 ／学習成績の状況	推 薦 基 準
一般推薦	B 段階以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者
専門高校及び 総合学科推薦	B 段階以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込の者 【注意】普通科内の職業系コース及び総合コースは該当しません。
地域枠推薦 A	B 段階以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、沖縄県内及び奄美群島所在の高等学校を令和 8 年 3 月に卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込の者
地域枠推薦 C	「国語」「数学」「情報」 「外国語」「理科」「地理歴史」・『公民』の 学習成績の状況が平均で 4.0 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込みの者 ②合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者 <u>指定する高等学校及び人数</u> 沖縄県北部 12 市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は 1 高等学校につき 1 名とします。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【必着】）

次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください） ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送で提出してください。この書類は調査書・エントリーシートに含めて評価を行い、面接資料としても活用します。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送（必着）	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

1. 本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 9 年度大学入学者選抜実施要項について」（8 文科高第 318 号、令和 8 年 5 月 27 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。
2. 地域枠推薦 C で推薦する受験生の調査書について、3 年生 1 学期終了時点までの内容で作成してください。また、推薦基準となる科目の「学習成績の状況」の平均を調査書の備考欄に必ず記入してください。本学が指定する教科・科目の平均値を次のとおり算出してください。

（計算式）※小数点以下第 2 位を四捨五入

「国語」＋「数学」＋「情報」＋「外国語」＋「理科」＋『地理歴史』＋『公民』
すべての評定の合計

「国語」＋「数学」＋「情報」＋「外国語」＋「理科」＋『地理歴史』＋『公民』
すべての評定数

= 4.0 以上※

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（３年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の５項目）で記入した活動実績には、**一つの実績につき、A4 サイズで 5 枚以内**にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、**右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示**してください（ホチキス、クリップ不要）。

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等**以外**の情報、また志願者本人**以外**の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

4. 受験票について

試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムから受験票をダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始時間
令和8年 12月5日(土)	【全種別】 書類審査：100点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。	
	【一般推薦／専門高校及び総合学科推薦／地域枠推薦A】 小論文（90分）：100点 小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。	9:00
	【全種別】 面接（10分）：100点 個人面接を行います。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	小論文終了後 ※終了時間は受験者数により異なります ■地域枠推薦C 10:30以降
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。		

6. 選抜方法

書類審査、小論文（一般推薦／専門高校及び総合学科推薦／地域枠推薦A）、面接の結果を得点化し総合得点を算出、その得点の上位順に合格者を決定していきます。ただし、得点が同点の場合は、下記の方法によって順位をつけるものとします。

【一般推薦／専門高校及び総合学科推薦／地域枠推薦A】

1. 総合得点が同点で同順位になった場合には、書類審査の得点の高い方を上位とします。
2. 総合得点・書類審査の得点も同点で同順位になった場合には、面接の得点の高い方を上位とします。

上記1、2にかかわらず、小論文、面接の得点が一定の基準に満たない場合には不合格となります。

【地域枠推薦C】

1. 総合得点が同点で同順位になった場合には、書類審査の得点の高い方を上位とします。
2. 総合得点・書類審査の得点も同点で同順位になった場合には、面接の得点の高い方を上位とします。

7. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください。※課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知(同封)します。

出願書類チェックリスト（学校推薦型選抜）

次の書類がすべて揃っているか、不備等がないかチェック表でご確認のうえ送付してください。
※このチェック表の提出は不要です。

出願書類

No.	出 願 書 類	内 容	チェック
①	入学志願票（出願確認票）	・ 提出用の入学志願票（出願確認票）ですか？ （本票の左上に「提出用」と印字されていますか？）	☐
②	エントリーシート （本学所定用紙）	・ 各項目について記入漏れはありませんか？ ・ 氏名・整理番号等記入漏れはありませんか？	☐
③	調査書	高等学校から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？	☐
④	推薦書（本学所定用紙）	高等学校から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？	☐
⑤	実績報告書 （本学所定用紙）	・ <u>高等学校在籍期間中（3年間）</u> での該当する活動実績内容ですか？※既卒者は高校卒業後の実績可 ・ <u>実績を客観的に確認できる資料を添付</u> していますか？ ・ 氏名等記入漏れはありませんか？（全ページ） ・ 実績を客観的に確認できる資料の右上に該当する実績番号（資料番号）を明示していますか？ ・ 志願者本人部分を赤色・太字で囲んでいますか？ ・ 該当する実績がない場合は「□該当なし」欄に☑を入れていますか？（全ページ提出です）	☐
⑥	推薦基準を確認するための証明書	国際学部・人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ提出	☐
⑦	宛名ラベル	・ 選抜区分や学部・学科名、住所、氏名は正しく印字されていますか？	☐

出願書類等の記入上の注意

出願書類等の記入にあたっては、募集要項を熟読し、以下の事項に注意してください。

- （1）出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。また、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- （2）出願書類への記入は、黒のボールペン（消せるボールペン不可）を用い、志願者本人が自筆してください。
- （3）記入不備等がある場合は、受理しないので注意してください。
- （4）インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）に連絡してください。